
八戸市長 政策公約 取組状況

令和 8 年 8 月 31 日

八戸市

市長政策公約の取組状況の公表について

熊谷市長は、2期目の市長選挙において、「共に創ろう！八戸の未来を！～市制 100 年の歩みを力に～」というメッセージのもと、9つの政策と全 57 項目からなる重点施策を掲げています。

当市では、市長政策公約に掲げる重点施策について、市民の皆様に取り組状況をお知らせするため、令和 8 年 7 月末までの状況を取りまとめ、公表いたします。

※ 2 期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組状況を掲載しています。

目 次

I 市長政策公約	1
II 市長政策公約の取組状況	6

I 市長政策公約

政策 1 次代を担う若者が活躍でき、100 年先も誇れる魅力あるまちづくりを推進します！

【重点施策】

- ① 市制施行 100 周年記念事業を若者中心に官民挙げた一大プロジェクトとして実施し、「100 年先も誇れる八戸」に向けた継続的なまちづくり活動に繋がります。
- ② 若者の自己実現や活躍を支援する各種施策を一元的・積極的に進める「(仮称)若者活躍応援課」を新設します。
- ③ 未来を担う若者や女性の視点を活かした魅力あるまちづくりを推進するため、「まちの魅力創生ネットワーク会議」を継続発展する形で実施します。
- ④ 産学官の連携による市内高等教育機関の更なる魅力創出による若者の地元定着や質の高い教育機会を確保すると共に、「(仮称)八戸高等教育未来共創会議」を設置し、今後の市内高等教育機関のあり方について検討を進めます。
- ⑤ 市内企業への就職を促進し、若者の地元定着を図るため、市外の新規大卒者や奨学金返還を要する学生等を対象に新たな支援制度を創設します。
- ⑥ ビジネスの視点で地域課題を解決するイノベーションを生み出す若手人材の育成に向けて、「(仮称)はちのへ未来創造塾」を官民連携により開講します。
- ⑦ 若者をメインターゲットに、八戸市が選ばれるまちとなるための各種施策を積極的に展開することで UIJ ターンの促進を図ります。

政策 2 産業振興策の充実により、企業の成長を通じた魅力的な「しごと」を創出します！

【重点施策】

- ① 企業の外国人を含めた人材確保・生産性向上・経営力強化、並びに企業誘致、成長産業の集積等による産業振興の強力な推進に向けて、商工労働部門の体制を強化します。
- ② 成長を志向する企業や挑戦する企業などが行う地域経済の中心的な担い手に発展するための取り組みを支援し、当市経済の発展を促します。
- ③ 持続的な物流の構築と国内外向けのポートセールスを積極的に展開すると共に、モーダルシフトの取り組みを強化し、八戸港の利活用を推進します。
- ④ 起業家同士のビジネス交流会を開催するなど、起業家の交流促進や挑戦しやすい土壌づくりを進め、引き続き「創業拠点都市・八戸」を目指します。
- ⑤ 「八戸水産アカデミー」の取り組みを継続発展させ、産学官の連携により水産都市はちのへ再興の動きを加速させます。
- ⑥ 農業・畜産業の未来を考える「(仮称)八戸農業アカデミー」を設置し、経営強化や生産者の確保、連携推進など持続性のある農業振興を図ります。

I 市長政策公約

政策 3 観光・文化・スポーツの振興と中心市街地活性化により、交流・関係人口の増加とまちの賑わいに繋がります！

【重点施策】

- ① 「食のまち・八戸」の強力な推進や「種差海岸」の魅力向上等を中心とした取り組みにより、「選ばれたまち八戸」を目指した観光振興を進めます。
- ② 地域イベントの開催に伴う手続き・情報発信等に関する支援など、地域主体の取り組みを総合的にサポートする仕組みを構築します。
- ③ 地域スポーツ振興の更なる発展を図るため、県や民間事業者等といった多様な関係機関との連携により、新体育館をはじめとする各種拠点の充実を図ります。
- ④ プロスポーツチームとの更なる連携や活動に対する支援を通じて、スポーツによる活力あるまちづくりと経済効果の創出につなげます。
- ⑤ 世界遺産「史跡は川石器時代遺跡」を国内外から多くの方に訪れてもらえるよう、史跡公園としての整備を着実に進め、文化観光資源としての魅力を高めます。
- ⑥ 中心市街地等の民間再開発事業を引き続き支援すると共に、中心市街地の空き店舗対策として、新たにサブリースによる新規出店を促進し、まちの賑わいを創出します。
- ⑦ 商業機能と公共施設の連携強化を継続すると共に、県との連携により「中心街ストリートデザイン事業」を着実に推進し、中心市街地における「ひと」中心のまちづくりを推進します。

政策 4 GX・DX の推進により、持続可能な社会を形成します！

【重点施策】

- ① 企業のGX(グリーントランスフォーメーション)の取り組みを支援する「(仮称)GX 推進プロジェクト」を実施することで、カーボンニュートラルと経済成長の実現を目指します。
- ② 地域特性を踏まえた次世代エネルギーの「八戸モデル」構築に向けたビジョンを新たに策定し、国・県と連携しながら取り組みを積極的に推進します。
- ③ 公共施設や未利用市有地への再生可能エネルギーの導入等を推進し、地域の脱炭素化に向けた取り組みを着実に進めます。
- ④ 「はちのへスマート窓口」でのプッシュ機能の追加や事業者向け申請の拡充など、誰でも、どこでも、迷わず使える市役所窓口サービスの更なる進化を実現します。
- ⑤ 若者や企業人材を中心にデジタル人材を育成し、関係人口も巻き込んだデジタル人材コミュニティ「(仮称)ハチノヘ DX ラボ」を通して新たなイノベーション創出の仕組みを構築します。
- ⑥ 生産性の向上や省力化に向けて、企業の習熟度やニーズに応じた段階的なデジタル化支援を通じて地元企業の成長促進を図ります。

I 市長政策公約

政策 5 激甚化する災害や超高齢社会への対応など、市民の命と安全・安心な暮らしを守ります！

【重点施策】

- ① 津波避難施設整備等の基本方針に基づき、避難困難地域の解消や災害避難用備品の充実を図り、有事の際の備えに万全を期します。
- ② 必要な医師の確保や災害時における医療体制の充実強化に向けて、医療機関や関係機関との連携体制を強化し持続可能な地域医療の確立を目指します。
- ③ 市民の健康寿命の延伸を目指し、健康アプリの機能向上による一層の利用促進を図ると共に、市民の健康意識を高める健康診断・健康教室を身近に受けられる環境づくりを進めます。
- ④ 加齢性難聴で悩む高齢者の聞こえに対する不安を軽減し、快適な日常と社会参画の機会等を確保するため、補聴器購入を支援する制度を導入します。
- ⑤ 超高齢社会における医療・介護・予防等の生活支援を総合的に推進するため、引き続きデジタルテクノロジー等を活用した支援を展開します。
- ⑥ 特殊詐欺の被害発生を未然に防ぐため、市民が被害者にも加害者にもなることがないように、幅広い世代を対象とした啓発活動を強化します。
- ⑦ 出没が増加している野生鳥獣の生息環境の管理や被害防止の対策を強化し、市民の日常生活圏での安全確保を図ります。

政策 6 子育て世帯への支援・遊びや学びの環境整備・こどもの居場所づくりにより、未来を創る「ひと」を育みます！

【重点施策】

- ① 「こどもの未来は社会の未来」の考えのもと、妊娠期から学校卒業までの子育て支援や教育の充実など、包括的な「こどもファースト事業」を引き続き推進します。
- ② 不登校や発達特性等、一人ひとりの状況に応じた、誰ひとり取り残さない教育環境や子育て環境の整備・充実に取り組みます。
- ③ 八戸市児童科学館において、デジタルアクティビティの要素を盛り込んだ「未来の科学館」へとりニューアルし、こどもの科学する力を醸成します。
- ④ 老朽化が著しい市内小中学校の計画的な修繕等を進めると共に、地域展開への円滑な移行により、こどもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境を整えます。
- ⑤ 八戸版「海洋 STEAM 教育」をはじめ当市の教育資源を学校教育に積極的に取り入れ、未来の地域の担い手となるこどもたちのふるさとを誇りに思う心の醸成に取り組みます。
- ⑥ 安心してこどもを生み育てられる環境づくりに向けて、育児ヘルパー事業や 24 時間対応の AI チャット相談機能の導入等による産後ケアの更なる充実を図ります。

I 市長政策公約

政策 7 あらゆる世代や外国人など多様な人材が活躍でき、充実した毎日を送れる社会をつくります！

【重点施策】

- ① 企業が高等教育機関と連携して行うリスキリングの取り組みを支援し、幅広い世代の市民の学び直しの機会を確保します。
- ② 高齢者も安心してデジタルサービスを活用できるよう、市内各地で「高齢者向けスマホ教室」を開催し、高齢者の活躍の場を広げるデジタル支援に取り組みます。
- ③ 八戸市鷗盟大学のカリキュラムの更なる充実を図ると共に、鷗盟大学生を始め多くの高齢者がまちづくりに参画する機会を創出します。
- ④ 障がいの有無で分け隔てられることのない共生社会の実現を目指し、障がい者の差別解消に関する条例を制定すると共に、各種支援や相談等を総合的に行う体制の整備を進めます。
- ⑤ 「多文化共生プラン」を策定すると共に、「(仮称)外国人交流サロン」を開催し、外国人居住者との共生に向けた取り組みを推進します。

政策 8 市民との対話を通じて、市民目線による快適で人にやさしいまちづくりを推進します！

【重点施策】

- ① 市民と共に創る「市民目線のまちづくり」の更なる浸透や各地域の活性化を目指し、「市長との公民館サロン」を引き続き実施し、各施策や事業に反映させます。
- ② 本八戸駅を含む中心街エリアのバリアフリー基本構想を策定し、市民や観光客など街を訪れるすべての人に優しいまちづくりの取り組みを推進します。
- ③ 八戸駅前広場整備事業と駅西区画整理事業の着実な推進を図ると共に、八戸駅周辺の駐車場不足の解消に向けて関係者と連携して取り組みます。
- ④ 道路や橋、街路樹の適切な管理に加え、主要幹線道路の計画的修繕等を強化し、より安全で安心して利用できる道路の整備・維持を図ります。
- ⑤ 鉄道や路線バスなどの地域交通の利便性向上と利用促進を図ると共に、交通空白地における移動手段の導入を支援し、持続可能な公共交通網の構築を進めます。
- ⑥ 空き家等の発生を未然に防ぐと共に、利用可能な空き家の活用促進を図るため、官民連携によるネットワークの取り組みをさらに推進します。

政策 9 経営感覚を持った行財政改革により、「変革への挑戦」と「未来への責任」を果たします！

【重点施策】

- ① 行政事務への生成 AI や DX の積極的な活用と庁内業務の総合的な見直しを大胆に行い、時代の変化に対応した効果的で効率的な行政運営を進めます。
- ② 市職員が民間企業の経営感覚やノウハウを習得し、市の事業や施策の効果を高めることができるよう、引き続き、民間企業との交流促進を図ります。
- ③ 多様化・複雑化する行政課題に的確・迅速に対応するため、庁内横断型の実施体制を柔軟かつ積極的に設置する仕組みを構築します。
- ④ 市民サービスの向上を目指し、中心街施設等の市直営施設の効果的な管理手法の導入を検討します。
- ⑤ ふるさと寄附金の寄附額アップや未利用市有地の利活用、新たな歳入確保策を積極的に導入するなど、稼ぐ自治体を目指し自主財源確保に向けた取り組みを推進します。
- ⑥ 市の支援制度やイベント等の情報が必要とする市民に確実に届き、市政への一層の理解と共感が得られるよう、効果的で分かりやすい情報発信を強化します。
- ⑦ 八戸圏域内の施設の連携推進や職員同士の更なる交流促進等により、連携中枢都市圏(スクラム 8)における効率的かつ効果的な広域行政を一層推進します。

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 1 次代を担う若者が活躍でき、100 年先も誇れる魅力あるまちづくりを推進します！

**重点
施策①** 市制施行 100 周年記念事業を若者中心に官民挙げた一大プロジェクトとして実施し、「100 年先も誇れる八戸」に向けた継続的なまちづくり活動に繋がります。

【取組状況】

- 市制施行 100 周年記念事業の実施に向けた推進本部の設置及び基本方針の策定

**重点
施策②** 若者の自己実現や活躍を支援する各種施策を一元的・積極的に進める「(仮称)若者活躍応援課」を新設します。

【取組状況】

- 若者の自己実現及び活躍の支援を一元的・積極的に推進するため、「若者活躍応援課」を設置

**重点
施策③** 未来を担う若者や女性の視点を活かした魅力あるまちづくりを推進するため、「まちの魅力創生ネットワーク会議」を継続発展する形で実施します。

【取組状況】

- 若者及び女性の視点を活かした魅力あるまちづくりの推進に向けた「八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議」の運営方法及び体制の見直し並びに同会議の運営

**重点
施策④** 産学官の連携による市内高等教育機関の更なる魅力創出による若者の地元定着や質の高い教育機会を確保すると共に、「(仮称)八戸高等教育未来共創会議」を設置し、今後の市内高等教育機関のあり方について検討を進めます。

【取組状況】

- 「(仮称)八戸高等教育未来共創会議」の設置に向けた関係機関との協議

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策⑤	市内企業への就職を促進し若者の地元定着を図るため、市外の新規大卒者や奨学金返還を要する学生等を対象に新たな支援制度を創設します。
【取組状況】	
● 市内企業への就職促進及び若者の地元定着を図るため、市外の新規大学卒業者及び奨学金返還者等を対象とする新たな支援制度の検討	
重点 施策⑥	ビジネスの視点で地域課題を解決するイノベーションを生み出す若手人材の育成に向けて、「(仮称)はちのへ未来創造塾」を官民連携により開講します。
【取組状況】	
● 「はちのへ未来創造塾」開講の準備	
重点 施策⑦	若者をメインターゲットに、八戸市が選ばれるまちとなるための各種施策を積極的に展開することで UIJ ターンの促進を図ります。
【取組状況】	
● 首都圏等における移住相談会及び地域 PR イベントの開催	
● 移住費用補助事業の実施	
● 関係人口の創出及び一時的な帰省者の愛着再醸成を図るため、超帰省応援事業を実施	
● 市民の郷土愛及び誇りの醸成を図るため、八戸特派大使及びスポーツ大使を講師に招へいして行う「ふるさとセミナー」を実施	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 2

産業振興策の充実により、企業の成長を通じた魅力的な「しごと」を創出します！

重点 施策①

企業の外国人を含めた人材確保・生産性向上・経営力強化、並びに企業誘致、成長産業の集積等による産業振興の強力な推進に向けて、商工労働部門の体制を強化します。

【取組状況】

- 商工労働部門の推進体制強化を図るため、「次世代エネルギー導入・産業創造推進室」を総合政策部から商工労働まちづくり部へ移管

重点 施策②

成長を志向する企業や挑戦する企業などが行う地域経済の中心的な担い手に発展するための取り組みを支援し、当市経済の発展を促します。

【取組状況】

- 国等の競争的資金獲得に向けた支援の強化を図るため、青森県行政書士会との連携協定を締結し、競争的資金申請支援補助金事業を実施
- 経営課題の解決に向けた「課題解決コーディネーター」の配置及び派遣
- デジタル化及び DX の推進に対応するため、サポートセンターを設置
- 企業の経営基盤強化の促進等を図るため、中小企業振興補助金事業を実施
- 企業の海外市場開拓及び事業展開を支援するため、海外現地フェア及び現地バイヤー商談会を開催

重点 施策③

持続的な物流の構築と国内外向けのポートセールスを積極的に展開すると共に、モーダルシフトの取り組みを強化し、八戸港の利活用を推進します。

【取組状況】

- 国際コンテナ定期航路の維持とサービスの充実を図るため、韓国におけるポートセールスを実施
- 国内における港湾利用促進及び認知度向上に向けた首都圏におけるポートセミナーの開催
- 物流問題への対応を図るため、物流効率化補助金事業の実施及び物流問題懇談会を開催

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策④	起業家同士のビジネス交流会を開催するなど、起業家の交流促進や挑戦しやすい土壌づくりを進め、引き続き「創業拠点都市・八戸」を目指します。
【取組状況】 ● 総合相談窓口としての「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」の運営を通じた創業等に関する相談対応及び事業者向け勉強会並びに交流会の開催 ● 新規会社設立登録免許税等補助金事業の実施 ● 学生等を対象とするテック系起業家育成プログラム「HATCH TECH」の実施	
重点 施策⑤	「八戸水産アカデミー」の取り組みを継続発展させ、産学金官の連携により水産都市はちのへ再興の動きを加速させます。
【取組状況】 ● 水産業の振興及び担い手育成に向けた「八戸水産アカデミー」の運営及び「HACHINOHE おさかなフェス」の開催に向けた準備 ● つくり育てる漁業専門部会の運営及び八戸市養殖業成長産業化支援事業の実施並びに陸上養殖マツカワガレイの初出荷 ● 魚市場の今後のあり方専門部会の運営 ● 八戸産鮮魚のブランド化及び付加価値向上を図る「八戸の鮮魚ブランディングプロジェクト」の推進 ● 八戸市水産物ブランド認証制度に基づくブランド化推進事業の実施	
重点 施策⑥	農業・畜産業の未来を考える「(仮称)八戸農業アカデミー」を設置し、経営強化や生産者の確保、連携推進など持続性のある農業振興を図ります。
【取組状況】 ● 八戸農業アカデミー及び同アカデミー内に若者部会を設置し、経営強化及び高付加価値化等に向けた調査研究を開始	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 3

観光・文化・スポーツの振興と中心市街地活性化により、交流・関係人口の増加とまちの賑わいに繋がります！

重点 施策①

「食のまち・八戸」の強力な推進や「種差海岸」の魅力向上等を中心とした取り組みにより、「選ばれるまち八戸」を目指した観光振興を進めます。

【取組状況】

- 市内飲食事業者等の支援及び消費喚起を図るため、「食のまち・八戸応援食事券」を発行・販売し、利用を促進
- 八戸食文化会議の運営及び「食のまち・八戸宣言」セレモニー開催の準備
- ワイン産業振興プロジェクトの推進
- 水産業の振興及び担い手育成に向けた「八戸水産アカデミー」の運営及び「HACHINOHE おさかなフェス」の開催に向けた準備【再掲】
- 八戸農業アカデミー及び同アカデミー内に若者部会を設置し、経営強化及び高付加価値化等に向けた調査研究を開始【再掲】
- 八戸いちご、糠塚きゅうりの認知度向上及び消費拡大に向けた魅力発信イベントの開催
- 小・中学校を対象とした「種差海岸体験学習」への専門ガイドの派遣

重点 施策②

地域イベントの開催に伴う手続き・情報発信等に関する支援など、地域主体の取組みを総合的にサポートする仕組みを構築します。

【取組状況】

- 地域主体による取組を総合的に支援する体制整備の一環として、「地域イベント開催の手引き」の策定に向けた準備

重点 施策③

地域スポーツ振興の更なる発展を図るため、県や民間事業者等といった多様な関係機関との連携により、新体育館をはじめとする各種拠点の充実を図ります。

【取組状況】

- 機能等の精査による建設コストの縮減を図るため、新体育館整備に係る新整備プラン(案)を策定
- 新整備プラン(案)に対する対話型市場調査(サウンディング)の実施に向けた準備

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策④	プロスポーツチームとの更なる連携や活動に対する支援を通じて、スポーツによる活力あるまちづくりと経済効果の創出につなげます。
【取組状況】 ● ヴァンラーレ八戸FCホーム戦における来場者の利便性向上及び観戦促進を図るため、送迎シャトルバスを運行 ● 八戸市スポーツ合宿補助金事業の実施 ● 地域プロスポーツチーム広告料補助金事業の実施	
重点 施策⑤	世界遺産「史跡是川石器時代遺跡」を国内外から多くの方に訪れてもらえるよう、史跡公園としての整備を着実に進め、文化観光資源としての魅力を高めます。
【取組状況】 ● 遺跡南側における遺構復元等に係る実施設計の策定及び整備工事の実施 ● 整備検討委員会の運営 ● 史跡指定地における環境保全及び景観維持を図るための除草等維持管理の実施	
重点 施策⑥	中心市街地等の民間再開発事業を引き続き支援すると共に、中心市街地の空き店舗対策として、新たにサブリースによる新規出店を促進し、まちの賑わいを創出します。
【取組状況】 ● 十三日町及び十六日町地区における民間再開発事業に対する支援の実施 ● 官民連携による湊地区市営魚菜小売市場周辺の民間市場再整備の実施 ● 「八戸市中心市街地活性化協議会」への運営費補助によるサブリース等を含む低未利用不動産利活用に関する調査の実施 ● ネットワークカメラ及び行動認識 AI 技術の導入による中心市街地人流分析に着手	
重点 施策⑦	商業機能と公共施設の連携強化を継続すると共に、県との連携により「中心街ストリートデザイン事業」を着実に推進し、中心市街地における「ひと」中心のまちづくりを推進します。
【取組状況】 ● 中心市街地における回遊性の向上及び賑わい創出を図るため、「マチニワナイトマーケット」及び「更上閣ガーデンレストラン」並びに音楽イベント「ヨルニワ」等の各種催事を開催 ● 「マチニワ」における催事開催に係る施設使用料減免措置の実施 ● 「本のまち宣言」セレモニー及び「本のまち八戸ブックフェス」開催の準備 ● 中心市街地における「ひと」中心の居心地が良く歩きたくなる街路空間の形成に向けた「八戸市中心街ストリートデザイン検討会議」の開催及び運営	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 4 GX・DX の推進により、持続可能な社会を形成します！

重点 施策①

企業の GX(グリーントランスフォーメーション)の取り組みを支援する「(仮称)GX 推進プロジェクト」を実施することで、カーボンニュートラルと経済成長の実現を目指します。

【取組状況】

- プロジェクトの推進主体となる官民連携組織の設立準備会の設置
- GX経営戦略セミナーの開催

重点 施策②

地域特性を踏まえた次世代エネルギーの「八戸モデル」構築に向けたビジョンを新たに策定し、国・県と連携しながら取り組みを積極的に推進します。

【取組状況】

- 「八戸市 GX・次世代エネルギービジョン 2050」の策定

重点 施策③

公共施設や未利用市有地への再生可能エネルギーの導入等を推進し、地域の脱炭素化に向けた取り組みを着実に進めます。

【取組状況】

- 公共施設における省エネルギー化及び環境負荷の低減を図るため、公共施設 LED 照明導入 ESCO 事業の実施及び電気自動車用急速充電設備の整備に着手
- 再生可能エネルギーの導入を促進するための「八戸市再生可能エネルギー検討会議」の開催及び一般住宅や事業者向けの補助事業を実施
- 地域脱炭素についての意識啓発を図るため、セミナー等を開催

重点 施策④

「はちのへスマート窓口」でのプッシュ機能の追加や事業者向け申請の拡充など、誰でも、どこでも、迷わず使える市役所窓口サービスの更なる進化を実現します。

【取組状況】

- はちのへスマート窓口(書かない・待たない・行かない窓口)の推進に向けた自動車臨時運行許可に係る申請等 10 課 11 手続きにおける事業者向け申請への対象拡大及び「物価高対応子育て応援手当」へのプッシュ型申請の導入
- 災害発生時における被害届出証明書のオンライン申請受付の体制整備及び運用
- 住民票等各種証明書発行用キオスク端末の設置及び運用

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策⑤	若者や企業人材を中心にデジタル人材を育成し、関係人口も巻き込んだデジタル人材コミュニティ「(仮称)ハチノヘ DX ラボ」を通して新たなイノベーション創出の仕組みを構築します。
【取組状況】	
● 若者や企業人材を中心とするデジタル人材育成を図るため、「ハチノヘ DX ラボ」を設置し、デジタル人材コミュニティの構築に着手	

重点 施策⑥	生産性の向上や省力化に向けて、企業の習熟度やニーズに応じた段階的なデジタル化支援を通じて地元企業の成長促進を図ります。
【取組状況】	
● 国等の競争的資金獲得に向けた支援の強化を図るため、青森県行政書士会との連携協定を締結し、競争的資金申請支援補助金事業を実施【再掲】	
● 経営課題の解決に向けた「課題解決コーディネーター」の配置及び派遣【再掲】	
● デジタル化及び DX の推進に対応するため、サポートセンターを設置【再掲】	
● 企業の経営幹部及び次世代経営者を対象とした勉強会の開催に向けた企画の検討及び立案	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 5

激甚化する災害や超高齢社会への対応など、市民の命と安全・安心な暮らしを守ります！

重点 施策①

津波避難施設整備等の基本方針に基づき、避難困難地域の解消や災害避難用品の充実を図り、有事の際の備えに万全を期します。

【取組状況】

- 国の防災・安全交付金(都市防災総合推進事業)への申請に向けた都市防災事業計画の作成並びに国費率嵩上げを図るための津波避難対策緊急事業計画の作成及び国の同意取得
- 大規模災害への備えとして、非常食等の災害備蓄品並びにパーテーション及びプライバシーテント等の避難所用資機材の拡充整備

重点 施策②

必要な医師の確保や災害時における医療体制の充実強化に向けて、医療機関や関係機関との連携体制を強化し持続可能な地域医療の確立を目指します。

【取組状況】

- 設備の老朽化対策及び浸水対策の観点から行う、八戸市立市民病院における電力調達手法の見直し及び切替えの実施
- 持続的な地域医療の提供に向けた医師の安定的確保を図るため、八戸市立市民病院における研修医及び専攻医に係る研修プログラムを整備・更新し、広報活動を通じた情報発信を拡充
- 八戸市立市民病院医師等の働き方改革推進委員会の運営
- 災害拠点病院が行う浸水対策事業を支援するため、八戸赤十字病院に対する補助金の交付を決定

重点 施策③

市民の健康寿命の延伸を目指し、健康アプリの機能向上による一層の利用促進を図ると共に、市民の健康意識を高める健康診断・健康教室を身近に受けられる環境づくりを進めます。

【取組状況】

- スマートフォン向けアプリケーション「健はちプラス+」の運用及び機能改修
- 市民の健康意識の向上を図るため、「働く人の健康応援講座」や「健康チャレンジ事業」を実施及び「60代から始める健活チャレンジ」や QOL 健診の実施に向けた準備

重点 施策④

加齢性難聴で悩む高齢者の聞こえに対する不安を軽減し、快適な日常と社会参加の機会等を確保するため、補聴器購入を支援する制度を導入します。

【取組状況】

- 加齢性難聴者に対する補聴器購入支援制度の導入に向けて、財源確保を含めた制度設計の検討に着手

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策⑤	超高齢社会における医療・介護・予防等の生活支援を総合的に推進するため、引き続きデジタルテクノロジー等を活用した支援を展開します。
【取組状況】 ● 在宅医療・介護連携支援クラウド型ツール(MeLL+community)を活用した、切れ目のない在宅医療及び介護の連携体制の強化 ● ケアプランデータ連携システムの導入促進を図るための普及啓発 ● 介護ロボット及び ICT 機器等のデジタルテクノロジー導入推進に向けたセミナー開催の準備	
重点 施策⑥	特殊詐欺の被害発生を未然に防ぐため、市民が被害者にも加害者にもなることがないように、幅広い世代を対象とした啓発活動を強化します。
【取組状況】 ● 社会人を対象とした特殊詐欺被害防止に向けた消費者講座の実施 ● 若年者及び高齢者世帯における特殊詐欺等の被害未然防止に向けた意識啓発活動の準備	
重点 施策⑦	出没が増加している野生鳥獣の生息環境の管理や被害防止の対策を強化し、市民の日常生活圏での安全確保を図ります。
【取組状況】 ● 市民の安全・安心の確保及び農林水産物への被害軽減を図り、電気柵設置補助金事業の実施及びクマ捕獲用箱罠の設置	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 6

子育て世帯への支援・遊びや学びの環境整備・こどもの居場所づくりにより、未来を創る「ひと」を育みます！

重点 施策①

「こどもの未来は社会の未来」の考えのもと、妊娠期から学校卒業までの子育て支援や教育の充実など、包括的な「こどもファースト事業」を引き続き推進します。

【取組状況】

- 子ども医療費助成、第 2 子以降の保育料無償化、学校給食費の無償化及び乳児期健診費用の助成等、子育て世帯に対する経済的支援の実施
- 新学校給食センターの整備に向けた事業者選定手続に着手
- こどもの国大型複合遊具広場整備工事の実施及びりの木沢公園に係る整備内容の検討
- 学習環境の充実を図るための中学校における 1 人 1 台端末更新整備及び小学校における同整備に向けた準備
- こどもの居場所づくりを推進するため、地域こどもの生活支援強化事業費補助金事業の実施及びこどもの居場所づくりコーディネート事業による支援ネットワークを強化

重点 施策②

不登校や発達特性等、一人ひとりの状況に応じた、誰ひとり取り残さない教育環境や子育て環境の整備・充実に取り組みます。

【取組状況】

- 在宅の障がい児(者)に対する生活支援の充実を図るため、専門的な療育相談及び指導並びに療育技術に関する助言指導を実施
- 不登校児童生徒に対し、チャレンジ教室「はばたき」並びに不登校支援活動「タムタム」を活用した学習支援及び小集団活動の実施
- 校内教育支援センター支援員及び特別支援アシスタントの配置による教育支援体制の強化

重点 施策③

八戸市児童科学館において、デジタルアクティビティの要素を盛り込んだ「未来の科学館」へとリニューアルし、こどもの科学する力を醸成します。

【取組状況】

- デジタルアクティビティを導入した展示コーナーのリニューアルオープンに向けた展示改修実施設計及び建物修繕工事等に係る実施設計の策定に着手

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策④	老朽化が著しい市内小中学校の計画的な修繕等を進めると共に、地域展開への円滑な移行により、こどもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境を整えます。
【取組状況】 ● 小・中学校施設及び設備の保全・更新に係る補修等工事(災害復旧及びLED化対応を含む)の実施 ● 「八戸市地域スポーツ・文化芸術活動検討協議会」の運営 ● 中学校部活動の地域移行・地域展開の推進を図るため、地域クラブ活動コーディネーター及び部活動指導員を配置	
重点 施策⑤	八戸版「海洋 STEAM 教育」をはじめ当市の教育資源を学校教育に積極的に取り入れ、未来の地域の担い手となるこどもたちのふるさとを誇りに思う心の醸成に取り組めます。
【取組状況】 ● STEAM 教育の更なる推進のため、国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)との海洋 STEAM 教育事業に関する連携協定を締結 ● 「連携協定推進会議」開催の準備 ● 市内小学校における海洋 STEAM 教材を活用した教育プログラムの実施 ● 児童・生徒の社会体験活動を支援するため、バス借上料に係る経費を補助	
重点 施策⑥	安心してこどもを生み育てられる環境づくりに向けて、育児ヘルパー事業や 24 時間対応の AI チャット相談機能の導入等による産後ケアの更なる充実を図ります。
【取組状況】 ● 育児ヘルパー派遣事業の開始に向けた関係機関との協議 ● 子育て相談対応に係る AI チャットボットの試行運用並びに本格実装に向けた準備	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 7

あらゆる世代や外国人など多様な人材が活躍でき、充実した毎日を送れる社会をつくれます！

重点 施策①

企業が高等教育機関と連携して行うリスキリングの取り組みを支援し、幅広い世代の市民の学び直しの機会を確保します。

【取組状況】

- 産学官連携推進会議内における専門部会の設置の検討及び高等教育機関との連携によるリスキリング支援の検討

重点 施策②

高齢者も安心してデジタルサービスを活用できるよう、市内各地で「高齢者向けスマホ教室」を開催し、高齢者の活躍の場を広げるデジタル支援に取り組みます。

【取組状況】

- 市内各地区の公民館及び介護予防センターにおけるスマホ教室の開催
- 「スマホサポーター育成講座」の開催準備

重点 施策③

八戸市鷗盟大学のカリキュラムの更なる充実を図ると共に、鷗盟大学生を始め多くの高齢者がまちづくりに参画する機会を創出します。

【取組状況】

- 「八戸市鷗盟大学」の運営
- 高齢者のまちづくり参画の機会創出及び施策形成への反映を図るため、八戸市鷗盟大学の学生による自主研究発表会に関係課市職員を派遣して出席

重点 施策④

障がいの有無で分け隔てられることのない共生社会の実現を目指し、障がい者の差別解消に関する条例を制定すると共に、各種支援や相談等を総合的に行う体制の整備を進めます。

【取組状況】

- 専門の相談員を配置し、障がい者及びその保護者等からの各種相談への対応及び専門的な支援の実施
- 障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例の施行に向けた準備

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策⑤	「多文化共生プラン」を策定すると共に、「(仮称)外国人交流サロン」を開催し、外国人居住者との共生に向けた取り組みを推進します。
-------------------	---

【取組状況】

- 多文化共生推進プランの策定をはじめ、相談窓口の開設及び日本語講座の運営並びに外国人住民を対象とした防災情報の多言語発信の実施
- 外国人交流サロンの開催に向けた準備

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 8

市民との対話を通じて、市民目線による快適で人にやさしいまちづくりを推進します！

重点 施策①

市民と共に創る「市民目線のまちづくり」の更なる浸透や各地域の活性化を目指し、「市長との公民館サロン」を引き続き実施し、各施策や事業に反映させます。

【取組状況】

- 市民との協働による「市民目線のまちづくり」の更なる浸透と各地域の活性化を図るため、「市長との公民館サロン」の運営方法を見直した上で実施

重点 施策②

本八戸駅を含む中心街エリアのバリアフリー基本構想を策定し、市民や観光客など街を訪れるすべての人に優しいまちづくりの取り組みを推進します。

【取組状況】

- 本八戸駅のエレベーター設置に向けた JR 東日本に対する要望活動の準備
- 中心街エリアのバリアフリー基本構想の作成に向け、関係機関で構成する「中心街地区バリアフリー推進協議会」を設置

重点 施策③

八戸駅前広場整備事業と駅西区画整理事業の着実な推進を図ると共に、八戸駅周辺の駐車場不足の解消に向けて関係者と連携して取り組みます。

【取組状況】

- 送迎を始めとする短時間駐車需要調査成果を基に、八戸駅前東口広場整備基本計画を見直す方針で実施設計に着手
- 八戸駅西地区土地区画整理事業の完了に向けた建物補償及び整地工事等の実施並びに調査・設計

重点 施策④

道路や橋、街路樹の適切な管理に加え、主要幹線道路の計画的修繕等を強化し、より安全で安心して利用できる道路の整備・維持を図ります。

【取組状況】

- 市道新井田白銀線における安全・安心な歩行空間の確保及び交通渋滞の解消を図るため、道路改良事業を実施
- 八戸市無電柱化整備計画に基づく中心街における無電柱化事業の計画的な実施
- 橋梁長寿命化修繕計画並びに歩道橋長寿命化修繕計画に基づく道路橋及び横断歩道橋の点検・補修等の計画的な実施

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策⑤	鉄道や路線バスなどの地域交通の利便性向上と利用促進を図ると共に、交通空白地における移動手段の導入を支援し、持続可能な公共交通網の構築を進めます。
【取組状況】	
● JR 八戸線沿線の魅力発信及び利用・誘客促進を図るため、「JR 八戸線沿線風景投稿キャンペーン」及びモニターツアーの開催並びに乗車に係る運賃助成事業を実施 ● 交通空白地における移動手段確保のため、自家用有償旅客運送及びコミュニティタクシーを運行開始 ● 八戸圏域地域公共交通活性化協議会の運営 ● 八戸圏域地域公共交通利便増進実施計画の策定 ● 「親子で探検 1 日乗車券」の販売及び中学生を対象とした「ファーストバスチケット」の配付	
重点 施策⑥	空き家等の発生を未然に防ぐと共に、利用可能な空き家の活用促進を図るため、官民連携によるネットワークの取り組みをさらに推進します。
【取組状況】	
● 空き家の発生予防及び管理不全な空き家に対する適切な措置を図るため、所有者等に対する改善指導を実施 ● 空き家に関する相談へのワンストップ対応及び解決に向けた支援を行う官民連携組織「はちのへ空き家解消ネットワーク」の運営 ● 専用 Web サイト「はちのへ空き家ずかん」の管理及び運用	

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

政策 9

経営感覚を持った行財政改革により、「変革への挑戦」と「未来への責任」を果たします！

重点 施策①

行政事務への生成 AI や DX の積極的な活用と庁内業務の総合的な見直しを大胆に行い、時代の変化に対応した効果的で効率的な行政運営を進めます。

【取組状況】

- AI 及び DX を担うデジタル人材の育成に係る研修の実施及び AI プラットフォーム構築に関する技術検証に着手
- 全庁的な「事務事業見直しシート」の作成及び庁内業務に関する総合的な見直しを開始
- 令和 7 年度から同 11 年度までの財政見通しに関する試算結果の公表

重点 施策②

市職員が民間企業の経営感覚やノウハウを習得し、市の事業や施策の効果を高めることができるよう、引き続き、民間企業との交流促進を図ります。

【取組状況】

- 民間企業の経営感覚やノウハウの取得を図るため、企業(株式会社まちづくり八戸、トヨタ自動車株式会社、一般財団法人 VISIT はちのへ)への職員派遣を実施
- 地域活性化起業人制度を活用した日本航空株式会社社員の八戸市への派遣受入

重点 施策③

多様化・複雑化する行政課題に的確・迅速に対応するため、庁内横断型の実施体制を柔軟かつ積極的に設置する仕組みを構築します。

【取組状況】

- 行政遂行上必要な特定案件を効果的かつ迅速に処理するため、部局の枠を超えたプロジェクトチームを弾力的に設置
(危機管理課主導による「地震・津波対応検証プロジェクトチーム」等)

重点 施策④

市民サービスの向上を目指し、中心街施設等の市直営施設の効果的な管理手法の導入を検討します。

【取組状況】

- 中心市街地の市直営施設を対象とした、指定管理者制度及び包括管理委託等に関する管理手法の検討

Ⅱ 市長政策公約の取組状況

※ 主に二期目就任(令和 7 年 11 月 17 日)から令和 8 年 7 月末までの取組実績を記載

重点 施策⑤	ふるさと寄附金の寄附額アップや未利用市有地の利活用、新たな歳入確保策を積極的に導入するなど、稼ぐ自治体を目指し自主財源確保に向けた取り組みを推進します。
【取組状況】 ● ふるさと寄附金に係る申込受付サイト及び返礼品の拡充並びに現地決済型ふるさと応援納税スキームの導入 ● 企業版ふるさと納税の活用促進に向けたマッチング事業者の活用及び令和 7 年 12 月の震災発生に伴う復旧支援特設ページの開設 ● 基金の効率的な運用を図るため、基金に属する現金の一括運用を実施し、定期預金に加え、より利率の高い債券による運用割合の増加を実施 ● 未利用市有地に係る売却処分	
重点 施策⑥	市の支援制度やイベント等の情報が必要とする市民に確実に届き、市政への一層の理解と共感が得られるよう、効果的で分かりやすい情報発信を強化します。
【取組状況】 ● 市政情報の的確な発信を図るため、市長囲み取材を実施 ● 広報番組「テレビ広報はちのへ」の運用形態の見直し	
重点 施策⑦	八戸圏域内の施設の連携推進や職員同士の更なる交流促進等により、連携中枢都市圏(スクラム 8)における効率的かつ効果的な広域行政を一層推進します。
【取組状況】 ● 圏域全体の行政サービスの質の向上及び業務の効率化並びに職員間の交流促進を図るため、第 2 期連携中枢都市圏ビジョンに基づく連携事業を実施 ● 圏域の活性化及びビジョンの更なる推進に向け、「市長村長会議」及び「ビジョン懇談会」を開催	